



社会福祉法人十字の園 浜松十字の園 在宅サービス部

ぶどうの枝

〒431-1304
浜松市北区細江町中川7220-11
デイ 053-430-4510
ヨト 053-438-7632

2022 (令和4) 年7月15日 7月号

『何事も愛をもって行いなさい (コリント I 16:14)』
「今、私の前にいる、その人のすべてを大切にします。」

今月の聖書(日々の聖句 LOSUNGEN より)

神に、生ける神に私の魂は渴く。(詩42:3)

みをつくし
ほっとサロン



【最近あった良いこと】
十字の園ショートステイ

介護職員 古橋 則子

私の最近あった一番良いこと

それは、メダカが順調に増えている事！何年か前の施設の夏祭りでもらったのが、きっかけです。

熱帯魚や金魚も育てたのですが、うまくいかず、でもこのメダカは強く、元気でいてくれます。

そうすると、増やしていきたいなあと思うようになりました。

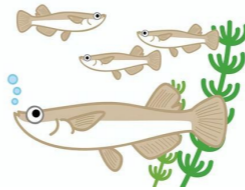
最初は、あまり増えず、いろいろな人に聞いた調べたりし、そして今年、なんと！数えきれないほどの小さなメダカが生まれました。感激です。

そばに行くとき寄ってくるんです。(エサが欲しいだけなんです)

夏は、水槽の水が熱く、冬は凍るほど冷たくなり、それでも頑張っているメダカを見てると、私も頑張らなくては！と、思います。

家族に何と言われても、そんなメダカちゃんをいっぱい育てていきたいです。

私の大切なメダカちゃんにも会いに来て下さい。



新型コロナウイルス 感染予防対策について

平素より十字の園在宅サービスの感染予防対策に対するご理解、ご協力を頂き誠にありがとうございます。
浜松市内で新型コロナウイルス集団感染が発生していることにより、更なる感染症予防対策の徹底を図っていきたく考えております。

- ・送迎車に乗車される前に検温を致します。37.5度以上の発熱がある場合は利用をお断り致します。また、37.5度以上の発熱がない場合でも、咳などの風邪症状がある場合はご利用を見合わせて頂く場合がございます。
- ・発熱後の利用再開は、解熱後24時間以上が経過し咳などの症状が改善されている事を確認してからとなります。
- ・お迎え時には、ご本人と共に同居されているご家族の健康状態も確認させて頂きます。
- ・ご本人、ご家族、接触のあった知人等で、PCR検査を受ける方がいらっしゃる場合は、ご利用サービスまでご連絡をお願い致します。

※検査の結果が出るまでは、サービスのご利用をお休まして頂く場合がございます。

- ・送迎車に乗車して頂く前に、手指、歩行器、杖などのアルコール消毒をさせて頂きます。
- ・サービスご利用時のマスク持参、ご使用にご協力をお願い申し上げます。

※詳しくは先日にお配りしましたご案内をご覧ください。

【編集後記】

七夕は、皆さんは何をお願いしましたか？昨年は、まだ字が書けない次女が「ママが怒りませんように」と私に書いて欲しいとお願いがありました。今年は、ひらがなが書けるようになり、こっそり短冊をみると「コロナがなくなりますように」と「はらじゅくにいけますように」と。成長したなあと思うと同時に最後に行った旅行はいつだった？と。いつかマスクを外してお出かけができますように。(M.M)



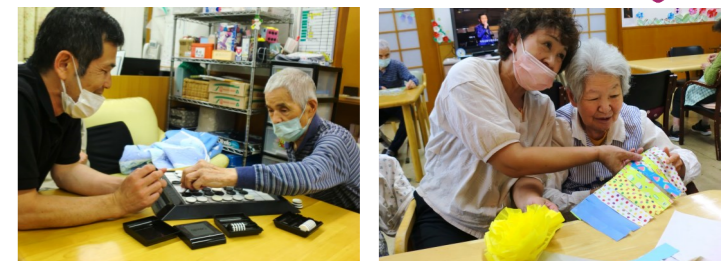
みをつくしサテライト「のんき」でのひととき



誕生日会を行いました



レクリエーションの様子



苦情の受付

- 施設利用についての苦情や相談を受付けています。
- ○受付窓口 (ヨト) 溝口真紀 (デ 付ビル) 山崎淳司
- ○受付時間 毎週月曜日～金曜日 9:00～17:00
- 受付ボックスを十字の園玄関に設置しています。
- 行政機関その他苦情を受けつけています。
- 浜松市介護保険課 053-457-2324
- 細江支所介護保険担当課 053-523-3111
- 国民健康保険団体連合会 054-253-5530
- 静岡県福祉サービス運営適正化委員会 054-254-5248

6月在宅部門受付件数	苦情	ご意見
みをつくしデイサービス	0件	0件
サテライトのんき	0件	0件
ショートステイ	0件	0件

【早くも一年が経過します】
みをつくしサテライトのんき
リーダー 山崎 淳司

みなさんこんにちは。みをつくしと、サテライトのんきのリーダーをしている山崎です。

「みをつくし」「のんき」が二つで一つのデイサービスとなってから八月で一年が経過します。「二つ一つ」という点に分かりづらい考え方のシステムのためこの場を借りてお話ししたいと思います。まず、「サテライト」とは直訳すると「衛星」という意味になります。衛星ですので地球で例えると「月」のような存在です。

また、テレビ番組やラジオ局など「サテライトスタジオ」など耳にしたことがある方も多いと思いますが、これを介護保険に置き換えて考えると「のんき」は、みをつくしの出張所という解釈が成立します。つまり、みをつくしの職員がのんきへ出勤、のんきの職員がみをつくしに勤めることができ、ご利用者様と関わる事ができるということになります。お互いの施設を職員が行き来することができるのです。

前回掲載させて頂いていますが「みをつくしは、作業療法に特化」「のんきは認知症に特化」が特色です。職員が専門的視点をもって関わったとき、本人にとって居心地が良い環境、幸せな環境を専門的視点に立って提案することができるのです。「みをつくし」と「サテライトのんき」が一つの窓口で「作業療法に特化」か「認知症に特化」かを選択することができるデイサービスだという点がメリットの一つだと考えています。

今後は、多くの職員が多角的に関わることで、本人にあった場所、本人にとって居心地の良い場の提案ができるデイサービスとなるように努めてまいります。と思っていますのでよろしくお願いたします。





十字の園ショートステイ

六月のショートステイのレクリエーションは、ステンレスで作った型を使用して暑中見舞いのはがきを作成しました。最初は、「字が下手だから」と、遠慮されているご利用者もおられました。が、作品が出来上がるにつれて「この色の方が良いね」「きれいに出来たね」「私の方が良いよ」と、皆さんでお話をされながら、楽しく作りました。また、贈る相手の好きな色や伝えたい事を想いながら、真剣なまなざしで作っている方もおられました。まだまだ、暑い日が続きますが、皆さんもお身体を大事にお過ごし下さいね。



七月へと月立ち、早いもので今年ももう折返しです。皆様如何お過ごしでしょうか。みをつくしでは、先月に運動会を開催しました。ご利用者の選手宣誓に始まり、紅組と白組に分かれて競い合いました。玉入れ、玉送り、パン食い競走三種の種目を行ったのですが、第一種目は白組が大幅リードし、第二種目で紅組が食い下がり、両者一歩も譲らず白熱した展開へ。そして迎えた最終種目で紅組も負けじと奮闘するも、あと一歩及ばずで総合優勝を逃し、見事勝利を飾ったのは白組でした。ただ両者ともに怪我もなく楽しく参加できたことを輝かせてました。まだまだ暑さは厳しさを増すばかりですが、熱中症や脱水症状などの体調不良に見舞われないよう健やかに過ごしてください。

デイサービスセンター

みをつくし

